

例えばこんな方・・・

- ひきこもり状態にある
- ブランクがある
- コミュニケーションが苦手
- 応募しても採用される自信がない
- 障がい認定は受けていないが
何らかの障がいの可能性がある
- 育児や介護で短時間しか働けない

ユニバーサル就労とは

さまざまな理由で働きたいのに働きにくいすべての人が働けるようなしくみをつくると同時に、誰にとっても働きやすく、働きがいのある職場環境を目指す取り組みです。



★ 働きたい人にとって・・・

ひとりひとりの個性や事情に合わせた働き方で働くことができます。

★ 会社にとって・・・

職場が活かし新たな力が生まれます。

★ 社会にとって・・・

誰ひとり孤立せず、安心して暮らせる地域社会となります。



相談方法

まずは下記へ電話・またはメールでお問い合わせください。
その際、就労支援を希望される方には後日面談の日程をお知らせします。

※ 面談は下記の社会福祉法人中心会内ユニバーサル就労支援事務局で行いますが、アクセスの不便な方はご相談ください。



〒243-0427 神奈川県海老名市杉久保南 3-31-6

●小田急線・相鉄線・海老名駅より

バス 15分下車徒歩 15分 ※送迎車あり

問い合わせ

ユニバーサル就労支援事務局

担当：伊藤

046-238-7681

受付月～金 9:00～17:00

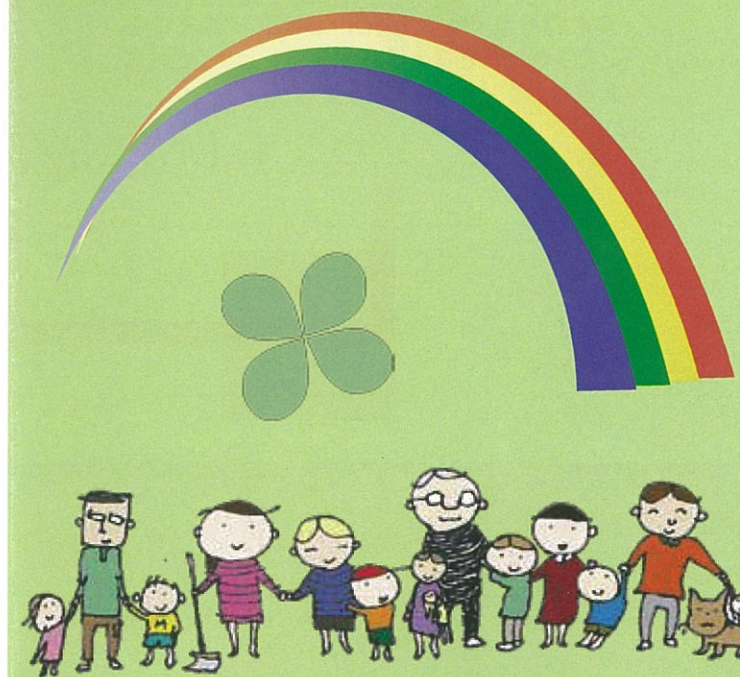
(社会福祉法人中心会 えびな南高齢者施設内)

uw@chusinkai.jp

<http://www.chusinkai.net/universal/>

ユニバーサル 就労支援

～働きたいけれど
働けずにいる人のための
就労支援です～



支援の流れ



連携

行政の関連部署
ハローワーク
労働基準監督署

医療・福祉等 関連機関
各支援団体
企業・事業所



ユニバーサル就労支援事務局



① 相談支援

本人の希望・経緯・背景・課題・できるところとできないことなどくわしく聞きとり、支援方針を決めます。

② 企業とのマッチング

企業内の業務分解をし、どんな仕事をまかせられるかを洗い出します。本人と企業と事務局の三者で面談を行いながら本人の希望と適性に合わせたマッチングを行います。

③ トレーニング先やスケジュールの決定

「無償コミューター」「トレーニング付き就労」(中間的就労) など就労に向けた目標設定を行い受け入れ先を決定します。

④ 継続した支援

一般就労に向けて、本人と職場の両方を継続的に支援します。

★なぜトレーニング付き就労なのか？

現在、就労に困難のある人は、企業の採用ラインに届かず社会参加そのものができなくなっています。その人の課題や事情に合わせたステップから始めることでゆるやかな社会参加を可能にします。

★たとえばどんな仕事がある？

たとえば介護施設では洗濯物のたたみ・仕分け、お茶だし、窓ふき、かんたんな事務作業など経験やコミュニケーションスキルがなくてもできる仕事がたくさんあります。

★「コミューター」という働き方とは？

「コミューター」とは「継続的に通う人」という意味です。社会に出るための第一歩として、無償コミューターという働き方も選択できます。コミューターは通常の雇用ではないため、企業と本人とで「コミューター確認書」を交わします。

★受け入れる会社にとってのメリットは・・・？

社会的責任(CSR)を果たし社会的信用が高まるだけでなく実際に業務分解を行うことで仕事が効率化できたり、顧客満足度を高める業務改善につながったりします。また、誰にとっても働きやすいユニバーサルな職場環境を整えることは職員の満足にもつながります。